

平成28年7月3日 群馬県栄養士会医療事業部生涯学習実務研修
アンケート集計結果(回答者53名)

1) 職種

	割合(%)	人数(人)
医療	84.9	45
学校	0.0	0
勤労者支援	0.0	0
研究教育	1.9	1
公衆衛生	0.0	0
地域活動	1.9	1
福祉	7.5	4
回答無し	3.8	2
合計	100.0	53

2) 年代

	割合(%)	人数(人)
20代	28.3	15
30代	20.8	11
40代	26.4	14
50代	20.8	11
60代以上	3.8	2
70代以上	0.0	0
合計	100.0	53

3) 性別

	割合(%)	人数(人)
男性	5.7	3
女性	52.8	28
回答無し	41.5	22
合計	100.0	53

① 今回の講演について

	割合(%)	人数(人)
とても参考になった	60.4	32
参考になった	39.6	21
普通	0.0	0
あまり参考にならなかった	0.0	0
しゅ	0.0	0
合計	100.0	53

講義内容についての意見

- ・各病院の取り組みや工夫点が分かって良かった。
- ・がんについての知識がなかったので、参考になった。がん患者とのかかわり方の難しさを感じた。
- ・生産性UPを知ることが出来た。
- ・多職種との連携、話し合い、食事提供方法、厨房とのかかわりなど知ることが出来て良かった。
- ・がん患者にとって栄養配分も大事だが、「食べることを優先」ということが分かり、食事のあり方、指導方法が分かって良かった。
- ・H28年度の診療報酬の改訂で栄養指導の幅が増えたものの実際の対応が分からなかったもので、勉強になって良かった。
- ・口調が速く、理解できないところがあった。

- ・実際の県内の身近な栄養士さんの話が聞くことが出来て良かった。
- ・一方的に講義を聞くのではなく、今回のようなディスカッション形式は良いと思います。
- ・もう少し質疑対応の時間を設けて欲しかった。

②次回の研修会のテーマの希望

- ・慢性腎臓病・糖尿病性腎症・透析(複数回答有り)
- ・嚥下(複数回答有り)
- ・高齢期の栄養(複数回答有り)
- ・がん患者に対する栄養指導(複数回答有り)
- ・訪問栄養指導
- ・カーボカウント
- ・輸液の管理、静脈栄養について
- ・味覚障害
- ・病態などを含めた研修会
- ・外来での低栄養に関する栄養指導
- ・コミュニケーション技法
- ・参加したい研修会に出られないことがあるので、おなじ内容のものを数回実施して貰いたい。
- ・栄養指導 事例を用いての勉強会 声掛け例など
- ・診療報酬について

③管理栄養士一人1日何件の栄養指導を実施しているか？

	割合(%)	人数(人)
0件	1.9	1
1～3件	28.3	15
4～6件	26.4	14
8～10件	11.3	6
50件？	1.9	1
回答なし	30.2	16
合計	100.0	53

④がんの栄養管理は栄養サポート加算と栄養指導料、今後どちらを主に対応していくか？

	割合(%)	人数(人)
栄養指導料	50.9	27
NSTサポート加算	9.4	5
両方	9.4	5
回答なし	30.2	16
合計	100.0	53

⑤がんの栄養管理についてどこの栄養管理に携われるか？(複数回答)

	割合(%)	人数(人)
日常での生活指導	11.6	15
手術が決まった方の術前栄養指導	6.2	8
入院中の栄養管理	24.0	31
抗ガン剤使用中の栄養管理	17.1	22
退院後の栄養管理	14.0	18
在宅での栄養管理	10.1	13
緩和ケア	10.1	13
回答無し	7.0	9
合計	100.0	129